

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 15日

アンケート期間:令和4年2月1日～令和4年2月18日

事業所名 いちごさんご

保護者等数(児童数) 16人 回収数 12人 割合 75.0 %

		チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらともいえない	いいえ		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1			フロア以外にも活用できる部屋があり活動により部屋割りをしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12				職員配置数は基準を満たしています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1			スロープや手すり、エレベーターが設置されています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	11	1			アセスメント、児童・保護者との面談、定期的にモニタリングを行いサービス計画を作成しています。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	11	1			個々の課題に合わせてながら個別・集団活動のプログラムを検討し、設定しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	6	・無回答1 ・コロナ過が収束するまで機会は作らなくて良いと思う。	今年度もコロナの影響で行えていません。今後、様子を見ながら検討、計画していきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				契約時に説明しています。また、相談確認があればいつでも対応します。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				連絡帳や送迎時にその日の様子等伝えています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	4	・無回答1 ・コロナ過が収束するまで子どもたちの支援だけで良いと思う。	今年度もコロナ禍で行えてません。今後は状況を見て計画していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	6		無回答1	苦情受付窓口、担当者を設置しており、迅速に対応できる体制を整えています。契約時の重要事項説明書に記載してあります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1			日頃から児童・保護者の意思確認を行いながら支援しています。今後も相談しやすい環境を作っていきます。

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	4		毎月だよりを発行し、行事や連絡事項を記載。また、HPにて活動報告や、自己評価の結果を公表しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	12			個人情報は鍵付きロッカーに保管しています。また、契約時にも守秘義務についてや、HPへの掲載確認を行っています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	6		各マニュアルがあります。フロア入口に掲示しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	5		年2回(3月・8月)避難訓練を行っています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12			楽しんで通っています。活動プログラム等を工夫し、楽しく通所できるようにしています。
	18	事業所の支援に満足しているか	11	1		・コロナ過でも変わらず支援して下さり感謝しております。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。